

なかすいずい
仲筋ぬぬべーま節

(二揚げ)

なかすいずい みやらび
1. 仲筋ぬぬべーま ふんかどうぬ美童
スリヨー イユサーヨーヒーユーナ

仲筋のヌベーマは部落一番の美女

びとうりゃ みどう ふぁ う くいむ ふぁ
2. 一人ある女な子 たぬぎゃ居る肝ぬ子

私の一人娘 頼りにしているかわいい子

ぶどうむ
3. ぱなり夫持つあしょうり

新城島へ嫁にやり

心に添わない夫を持たせてしまった

ぶどうむ
うどうぎゃ夫持つあしょうり

< 解説 >

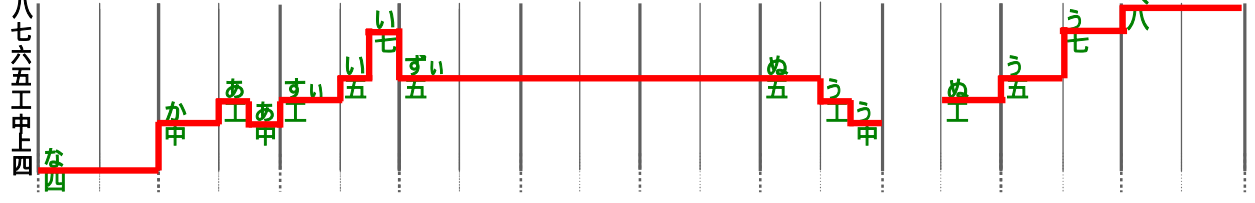
役人の賄女になるため、ヌベーマは新城島へ送り出されました。
竹富島に赴任してきた役人が新城島から水ガメや麻の苗を分けてもらうための
人身御供でした。

< 八重山 >

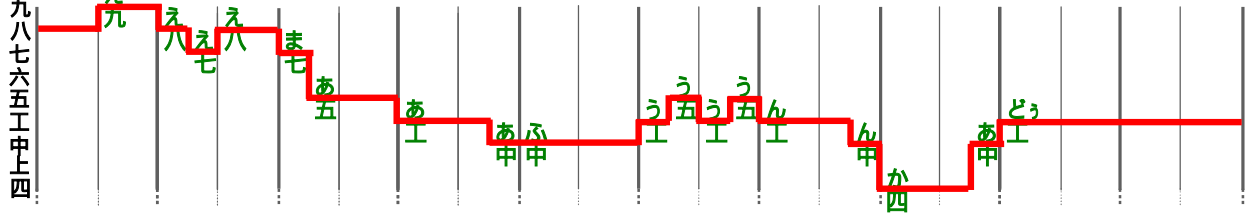
仲筋ぬぬべーま節 (二揚げ) $七=七\#(17cm)$ 歌:四 中 工 五 七 八 九

五 七 五 工 七 四 四 中 工

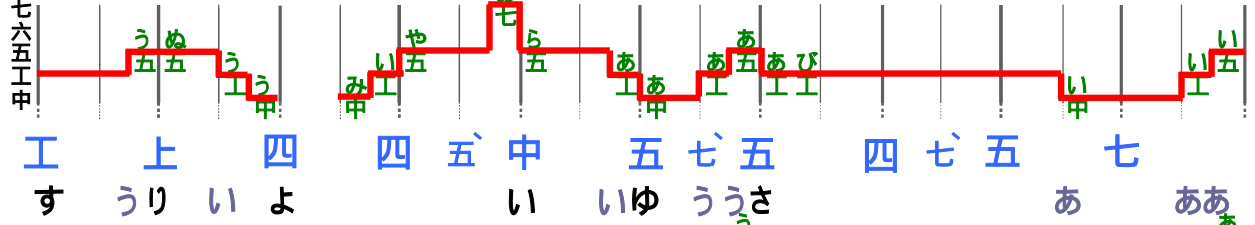
中 五 七 五 五 中 工 五 七 八
 な か ああすい いすい ぬ うう ぬ うう べ
 び と ううりや あああ る うう み どう う な
 ば な あり いいぶ ど うう む つあ あ しよ



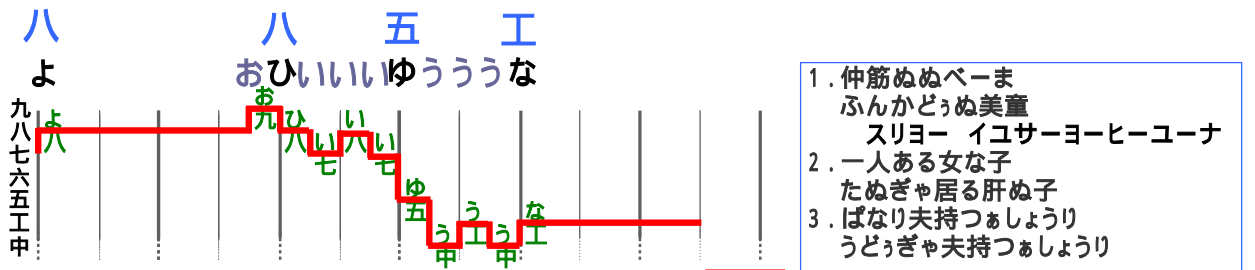
八 五 工 中 五 工 中 四 中 工
 え えええ まあ あ あふ うううん にか あどう
 あ あああ ふああ あ あた あああぬ うぎゃ あう
 お おおお りい い いう うううどう うぎゃ あぶ



工 五 中 五 七 五 中 工 四 中 工 五
 うぬ うう みいや あら ああ あああび い いい
 うる うう くいむ うぬ うう うううふあ あ ああ
 うどう うう むうつあ あしよ おお おおおり い いい



工 上 四 四 五 中 五 七 五 四 七 五 七
 す うり い よ い いや ううさ あ ああ
 (Lyrics are partially obscured by the notation)



四 四 中 工 七 五 七 五 工 七 四 四 中 工

1. 仲筋ぬぬべーま
 ふんかどうぬ美童
 スリヨー イユサーヨーヒーユーナ
2. 一人ある女な子
 たぬぎゃ居る肝ぬ子
3. ばなり夫持つあしょうり
 うどうぎゃ夫持つあしょうり

五を口上で弾く場合(前奏も同じ) 四 四 中 工 七 上 七 吐 工 七 四 四 中 工